

令和元年度 病害虫発生予察情報 技術情報第4号

トビロウカの多発生について

令和元年 8月 30日  
広島県西部農業技術指導所

1 対象作物 水稻（県中南部 中生品種）

2 概況

- (1) 広島県では8月9日にトビロウカについて注意報を発表している。
- (2) 8月下旬の巡回調査では、被害が多発した平成25年に次いで過去10年で多い発生となっている（表1）。
- (3) 県中南部の中生品種ほ場では 要防除水準（株あたり5頭以上）を超えるほ場が見られ、今後、坪枯れなどの被害発生が予想される。

（表1） 8月下旬巡回調査でのトビロウカの発生状況

	本年	平年	前年	平成25年
発生地点率（%）	385	14.6	8.0	62.5
平均発生程度	1.17	1.05	1.01	1.33

3 防除対策

- (1) 8月下旬現在ほ場で確認されているのは飛来後第2世代成虫と推定される。次の幼虫発生盛期は9月中旬～10月上旬頃と予測される（表2）。

（表2） 有効積算温度によるトビロウカの発生と防除時期の予測（広島県中南部）

世代	ステージ	I 地帯(南東部)			II 地帯(南西部)			III 地帯(中東部)			IV 地帯(南西部)		
		本郷	府中	福山	竹原	大竹	呉	世羅	三次	庄原	廿日市 津田	三入	東広島
第2	孵化始	8/17	8/13	8/11	8/16	8/10	8/11	8/17	8/15	8/16	8/19	8/15	8/16
	防除 時期	8/24	8/18	8/17	8/23	8/16	8/17	8/24	8/23	8/23	8/26	8/22	8/22
		8/30	8/25	8/22	8/28	8/21	8/22	8/31	8/28	8/30	9/2	8/27	8/29
	成虫始	8/31	8/26	8/23	8/29	8/22	8/23	9/1	8/29	8/31	9/3	8/28	8/30
産卵始	9/8	9/3	8/30	9/6	8/29	8/30	9/10	9/6	9/9	9/13	9/5	9/8	
第3	孵化始	9/18	9/12	9/7	9/15	9/6	9/7	9/22	9/16	9/21	9/27	9/14	9/19
	防除 時期	9/29	9/22	9/15	9/25	9/14	9/15	-	9/29	-	-	9/24	10/5
		10/9	9/30	9/22	10/3	9/20	9/21	-	10/11	-	-	10/2	10/19
	成虫始	10/10	10/1	9/23	10/4	9/21	9/22	-	10/12	-	-	10/3	10/20
産卵始	-	10/17	10/5	10/19	10/1	10/2	-	-	-	-	10/20	-	
第4	孵化始	-	10/24	-	10/16	10/16	-	-	-	-	-	-	-

(注) 飛来日を6/29とし、発育零点12.1℃、有効積算温度183日度、県内アメダスデータを利用し、JPPシステムで計算。

「-」は気温低下により以降発育しないことを示している。

- (2) 早生品種では、被害発生が収穫直前に当たる場合は、防除はせず早めに収穫する。
- (3) 中生品種では、9月中旬～10月上旬頃の第3世代幼虫発生盛期の防除時期と予測されるため、ほ場全体を見回り、発生が多い場合は防除を行う。
- (4) 8月中下旬の防除時期に防除をしていないほ場では、特に発生に注意する。
- (5) トビイロウンカは株元付近に生息する。粉剤や液剤により防除を行う際は、薬剤が株元に十分届くよう散布する。
- (6) 収穫時期に近い防除となるため、農薬を散布する際は使用時期（収穫前日数）、使用回数等使用基準を遵守する。被害発生が収穫直前に当たる場合は、防除せず、早めに収穫する。



図1 トビイロウンカ長翅型成虫（左）と短翅型雌成虫（右）。



図2 「坪枯れ」被害

● お問い合わせ先

広島県西部農業技術指導所 植物防疫チーム  
東広島市八本松町原 6869  
TEL : 082-420-9662 (直通)

ホームページ (植物防疫)

(<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/198/syokubou-t.html>)



広島県 植物防疫

検索

